

# Fuchu JC News



今年度 VS 次年度予定者(11月例会／理事長対談)

## index

1. 50周年記念式典  
(益川 治君)  
(松岡 正典君)  
(中村 宏君)
2. 10月例会 (山岡 洋平君)
3. JC旗争奪少年野球大会  
(小野 隆義君)
4. LD道場 (後藤 功二君)
5. 11月例会 (野宗 治君)
6. スポーツ教室  
(平 慶一郎君)
7. 忘年例会 (後藤 功二君)
8. 卒業生インタビュー

# 1. 50周年記念式典

50周年実行委員会 実行委員長  
ますかわ おさむ  
益川 治



本年、社団法人府中青年会議所は創立50周年を迎えました。

50周年実行委員会の大きな役割として、府中青年会議所がこの府中の地において町のために活動し、50年という長い歴史を刻んできたことを市民の皆様知ってもらうことであると考え、より多くの人々に発信できるような事業を組立てて参りました。

まず、7月6日には元全日本女子バレーボールチームのキャプテンをされた竹下佳江様をお招きしてトークショーとバレーボール教室を開催致しました。また、9月7日には50周年記念式典及び懇親会を開催し、その中で地



元府中出身の井坂斗絲尚様に津軽三味線公演会を盛大に実施いたしました。両事業は大変多くの皆様にお越しいただき、その目的を十分に達成できたものと思っております。

創立以来多くの諸先輩方による偉大な実績があってこそ今日の礎が築かれてきたことを念頭に、この半世紀という長い歴史と伝統の中で活動が出来ることに喜びと誇りを持ち、この財産の継承者である責任を自覚するとともに、さらなる歴史と財産を築き次代のメンバーへと引き継いでいくことを目的に活動をしてまいりました。

今後、今日まで懸命にご尽力されてきた諸先輩方、そして、私たちの活動に賛同して下さった市民の皆様に敬意と感謝の念を忘れず、自己研鑽を続け、内外に発信できるような良い事業を企画していくことが大切であると考えます。

50周年は大変素晴らしい節目の年ではありますが100年の折り返しでも何でもなく、これから未来永劫続く単なる通過点でしかないことを念頭に、これからも皆様の期待に応えられる活動をするために、新しい次の府中青年会議所へと踏み出していかなくてはなりません。

最後に、記念事業を成功させて頂いた山本部会長、記念式典を滞りなく開催してくれた松岡部会長、懇親会を盛り上げて頂いた中村部会長、各部会

の調整を取ってくれた井上幹事、記念誌の発行に当たり今まさに尽力してもらっている日野部会長には、ただただ感謝しかありません。そして、その各部会を全力でサポートして頂いたメンバーの皆様にも感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



50周年実行委員会 式典部会長  
まつおか まさのり  
松岡 正典



去る9月7日、社団法人府中青年会議所創立50周年記念式典を開催いたしました。

これまで50年という長きにわたり多大なるご理解とご協力をいただいている諸先輩方々や関係各位と共に盛大に祝う場とするべく運営準備を行いました。

式典内で井坂社中をお招きし、津軽三味線の演奏を行うなど趣向を凝らしたプログラムに、多くの方々にご満足頂きました。また式典後に記念公演として、井坂社中の「日本の唄まつり」三味線コンサートを開催いたしました。会場となった府中文化センターには開場の1時間以上前から並ぶ方も含め、



1300人あまりの来場者が訪れました。コンサートは家元の井坂斗糸幸氏自らが司会を務めてくださり、終始和やかな暖かみのあるものになりました。

勇壮な太鼓、迫力のある三味線の演奏に加え、アニメの主題歌や「明日があるさ」など馴染みのある歌も織り交ぜたステージに、集まった市民の皆様も一緒に歌い、拳を上げて、まさに会場が一体となって楽しんで頂けたものと感じました。

日頃お世話になっている市民の皆様への感謝の気持ちを込めて開催した事業でしたが、コンサート後には多くの方に感謝のお言葉を頂き、来られた方々がはれやかに会場を後にする姿を拝見し、この事業の意義を再認識致しました。



50周年実行委員会 懇親部会長  
なかもら ひろし  
中村 宏



式典と同日、府中文化センター中ホールにて懇親会を実施、特別会員の諸先輩だけでなく、府中市長をはじめ、近隣諸団体、県内 11LOM の皆様など、多くの来賓の方々にご出席を頂き、盛大に開催させて頂くことができました。

龍陣太鼓の皆様におオープニングアトラクションを飾っていただき、会頭挨拶、川本寿一郎先輩による乾杯と進みました。歓談中のアトラクションでは、式典後、記念公演を終えた井坂斗絲尚氏率いる皆様に会場を盛り上げてもらい、良い雰囲気の中、進行できました。最後に、初代理事長 平克己先輩に挨拶をしていただき、懇親会を無事終えることができました。

メンバーの皆様には、多大なご協力を頂きましたことを感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



## 2. 10月担当例会

やるぞ! にここフェスティバル実行委員会 委員長  
やまおか ようへい  
山岡 洋平



本年2度目の100%例会であった、10月担当例会では「～3ム(ムダ・ムラ・ムリ)を洗い出し、そして次年度へ～」のテーマのもと、府中市最大の夏祭りである備後国府まつり(旧ドレミファフェスティバル)の開催工程を前面に出し、近年入会者およびフロアメンバーに更なる関心を持っていただき祭りの企画・運営の喜びや厳しさを感じてもらい次年度以降も祭りのトップはJCであることを誇りに思える事業にすべくパワーポイント資料を使い自主例会を開催いたしました。

まずは、専門用語である3ムを学習し、祭り開催の担当部署と流れの説

明、本年度の活動事例（工程表・3ムの洗い出しによる改善・イベント見直し点による改善報告・メンバーの感想と意見）、そして近隣のまつり紹介（福山、三原、笠岡）という流れで説明し、やはり継続事業においては工程表そして、早い段階での3ムの洗い出しと改善が必要であり、本年度の祭りで出た3ム（改善項目）も全てピックアップしメンバー全員に次年度への良い引継もできたと感じております。近隣のまつり紹介では近年にない活動で他 LOM 事務局を訪問し、その時の意見やお互いの長所短所などの内容を説明。共通認識も多々ありメンバー全員が真剣に聞いてくださり非常に関心が持てたものとなり、祭りのトップはやはり JC であると再認識でき、次年度への引継もしっかりとできた良い例会になったと思います。



### 3. JC 旗争奪少年野球大会

それいけ！わくわく委員会 副委員長  
たいら けいいちろう  
平 慶一郎

第 38 回 JC 旗争奪少年野球大会を 10 月 19 日、20 日の 2 日間で開催致しました。全 14 チームが参加し、多くの子どもたちが日頃の練習の成果を存分に発揮しました。私も今回初めて参加をさせていただきましたが、子どもたちだけではなく、野球連盟の方々やチーム関係者、保護者の方々など、本当に多くの人たちがこの大会を盛り上げてくださり、あらためて青少年育成事業であるこの大会の大切さを感じました。



20 日に予定されていた準決勝と決勝戦は雨天のため中止となり、抽選という形で勝敗を決めました。小学 6 年生の選手の中にはこの大会が最後の大会になると選手もおおり、可能であれば試合をして決着をつけたかったという思いもあったと思います。小学校で終わらず、中学生活でも野球を続けてほしいと願っています。

最後になりますが、参加をしてくれた選手の皆さん、野球連盟の方々、チーム関係者の方々、そして保護者の方々にお礼を申し上げます。

## 4. LD 道場

会員資質向上委員会 委員長  
ごとう こうじ  
後藤 功二



11月2日、広島市の行者山 太光寺のご協力を頂き、LD道場を行いました。今回のLD道場では、自分に厳しくする環境に身を置き、精神、身体を酷使し、達成感を感じることで、精神、身体のバランスを鍛えて、メンバーとして凛々しい姿に成長してもらうことを目的としました。

当日は、護摩行から始め、強く燃える炎を前にして、煩惱を断ち切り、食事では、お寺の作法に習い、普段のJC生活で忘れがちになる感謝と食のありがたさを覚えました。座禅では、気持ちを落ち着かせ、普段忙しくして



いる自分と向かい合う時間となりました。峯入りでは、標高300mの行者山に住職が普段修行している速さで登り進めて行きました。足場も悪い中での登山に、私本人の話ですが、参加メンバーに背中、お尻を押されながらの峯入りとなりました(笑)。

峯入りで身体を酷使した後は、写経と住職の法話で気持ちを落ち着かせることができ、目的を十二分に達成できるLD道場になりました。

## 5. 11月例会

副理事長  
のそう おさむ  
野宗 治



2、6、8月に続き、11月は「理事長&理事長予定者公開討論会」と題し、第4回目の正副担当例会を開催いたしました。

これは府中JC50周年の節目の年ということもあり、まず2月の第1回目で府中JCの過去を学び、6月の第2回目で現在、府中JCが抱えている課題・問題をあらためて見つめ直し、それに対しての本年度の取り組みも報告させていただきました。そして、それらを踏まえた上

で8月の第3回目ではロムメンバーそれぞれが府中JCや事業についてどのような価値を見だし、疑問を感じ、アイデアを持っているのか語り合っていました。

今回の第4回目ではロムメンバー全員で考えた府中JCの課題点や目指すべき形を、本年度理事長より次年度理事長予定者へ討論会という形で伝えていただきました。組織作りや、役職のあり方、継続事業の問題点、例会の位置付け等々、メンバーにとって興味深い話も聞いたのではないかと思います。

JCは単年度制であり理事長を含め理事メンバーは毎年替わります。当然多くの事柄が引き継がれていってはおりますが、それと同時に引き継がれない物も沢山あります。今回の担当例会を通じ、メンバー全員が次年度へ引継がれた物のをきちんと把握し理解することで、よりよい府中JCへ向けての力強い1歩を踏み出せたのではないのでしょうか。

## 6. スポーツ教室

それいけ！わくわく委員会 委員長  
おの たかよし  
小野 隆義

11月16日、「オリンピック選手に会える！フェンシング体験」と題してスポーツ教室を開催しました。教室にはロンドンオリンピックフェンシング団体の銀メダリスト、千田健太氏、三宅諒氏の二人を講師として招きました。

参加者も小学生93名と多くの子もたちが集まり、今まで会ったことのないオリンピック選手、今までやったことのないフェンシングを経験しました。初めて挑戦する競技に子どもたちは、ワクワクし、目を輝かせながら一生懸命取り組んでいました。

また、オリンピックの銀メダルを見たり触ったりする時間も設けました。将来、違うスポーツであっても世界の頂点を目指し、今後の夢や憧れをよ



り強く持ってもらえればこれ以上の幸せはありません。

この事業が委員長として最後の集大成でした。メンバーの皆様には本当に1年間多大なご協力を頂き誠に有難う御座いました。

## 7. 忘年例会

会員資質向上委員会 委員長

ごとう  
後藤 功二



12月14日、末広殿において今年度最後の事業となる忘年例会を特別会員を交えて盛大に開催することができました。

卒業式では、後藤真顕監事、高端誠顧問、森山修平君、益川治直前理事長、安原由己男監事、中村宏君の6名の卒業生を送り出すことができました。卒業生挨拶では、後藤監事が挨拶、感極まり、涙ながらに挨拶をして頂き、私達、後に残る者にエールを送って頂きました。

懇親会では、メンバー同士が、今年一年の労をねぎらいながら、酒を飲んだほか、森山直洋次年度理事長予定者から意気込みを述べて頂きました。

1年間、例会設営に、ご協力頂きました皆様、ありがとうございました。



## 8. 卒業生インタビュー

ごとう まさあき  
後藤 真顕 卒業生



### ・思い出に残ったことは？

思い出に残った事業を挙げるのはいろいろあって難しいね。全てが印象深い。事業もそうだけど、JCで出会えた人、メンバー、OBとの関わりが、一番の思い出かな。

委員長時の卒業生が、あまりにも印象的で、刺激的だったよ。またその時の委員会メンバーも個性的で強烈だったね。

・現役メンバーに向けて一言お願いします。

JCに入って、損はない。一所懸命、JC活動をして欲しい。委員長の時だけでなく、どの役、フロアメンバーの時でも、一所懸命頑張ってもらいたい。

たかはし まこと  
——— 高端 誠 卒業生



・思い出に残ったことは？

僕の時は本当に色々あったよ。3月11日の東日本大震災。被災地支援にも行きました。震災の事は、避けて通れないと思う。どうやって被災地に支援金を送るか考え、資源ごみの回収をやって全額お金に換え送りました。これも長年にわたるJCでの学びがあったからだと思う。

・現役メンバーに言いたいことをお願いします。

JCだからこそできることがある！JCは、自己研鑽、自己修行の場である！

もりやま しゅうへい  
——— 森山 修平 卒業生



・思い出に残ったことは？

JCで7年間やってきたけど、一番印象に残ってるのは、総務の委員長で同伴例会をした時かな。当時の吉元理事長のおかげで、自由にさせてくれて、委員長がしやすかったよ！ほかに、高端理事長の時の震災での義捐金を集める活動も記憶に残ってるね。場所、設備を提供したというのもあるかもしれないけど、JCとして地域の関わりとして、ふさわしかったと思う。

・現役メンバーに向けて一言お願いします。

JCでの楽しみ方を、それぞれが探してください。辛い、しんどい面だけ見ないで、メンバーの役割などから、楽しみを見つけて下さい。JCを頑張っていれば、今までの交友関係が広がり、さらに新しい交友関係も作ることができるから、現役には、残ったJC時間を頑張ってもらいたいです。

なかむら ひろし  
中村 宏 卒業生



・思い出に残ったことは？

わんぱく冒険学校が記憶に残ってるね。自分も楽しかったからかもしれないけど、進んで参加したよね。子ども達が一生懸命になって一つの事を作業するのは成長に繋がると思うんだ。うちの子どもも参加したけど、明るい笑顔で帰ってきたし、冒険学校も中身は変わっても続けて欲しいな。

・現役メンバーに向けて一言お願いします。

メンバーは仕事、プライベート、色々な時間を使って、JC 活動します。だからこそ、時間を大切にしてください。お世話になりました。

ますかわ おさむ  
益川 治 卒業生



・思い出に残ったことは？

印象に残った事業については、わんぱく冒険学校を良い形で開催できたことかな。きちんと委員会内で役割を決めて、その担当者自身の裁量内で物事を判断し、準備、運営をしていたと感じた。それは、組織としての理想形であり、あの形は、皆勉強して欲しいです。

・現役メンバーに向けて一言お願いします。

僕は、JC の面白さに気付くのが、遅かったですからね。ブロック、地区、日本だったり、色々な所に出ていくことは面白い。境遇が同じような人といろんな体験ができることは楽しいです。

やすはら ゆきお  
安原由己男 卒業生



・思い出に残ったことは？

入会したきっかけは、会社で父親が当時のメンバーと話をしてて、『ちょ、お前、ここに名前とハンコ押せ』と言われて、わからないまま入会申込書にサインしたのが

始まりだよ。そんなことで始まったJCで一番印象に残ってるのが、米村でんじろう先生を呼んだ事業かな。この事業をしたかった理由は、会員数・予算の減少の中、これからの理事長、府中青年会議所がしたいことができなくなってくるのが予想されたことが発端。その為にも、今まで府中がやってきたことがないようなお金の集め方を考えた。場所決めから苦勞したけど、費用も600万円かかることになり、チケット収入、企業協賛にも頼らないといけなかった。OBにお願いする苦勞、『何をしているんだ』とかよく言われたね。ここまで、一所懸命になったのも、当時の理事長が病気で倒れてからだだったと思う。それまでは、「理事長が何とかしてくれるし、何とか事業もできるだろう」と思っていたけど、甘えが無くなったんだ。その頃から、『この事業で、たくさんの子どもの笑顔で、理事長を迎え、元気になってもらおう』と担当副理事長と僕との思いのベクトルが完全に一致した。副理事長が企業訪問を中心に、僕はチケット販売、緊急で、セクレタリーだった野宗君にも副委員長にもなってもらい、プレゼン資料作成に協力してもらったよ。

直前の担当例会でこのことを話題にしたけど、ある卒業生から、『最初から、現役メンバーのお金を頼りにしていないか?』など、キツイこと言われたよ。でも、例会が終わり、片づけしていると、その卒業生が近づいてきて、『どうだ、あんだけキツイこと言うたら、みんな協力的なるわ。卒業生については、わしがちゃんとまとめたよ』と言われたよ。

こんな人たちと13年間、JC活動できたのは、本当に良かった。

#### ・現役メンバーに向けて一言お願いします。

JCの良さ、僕が思うのは、「リアルごっこ」ができることだよ。経営、人との関わり方など、普段できない失敗もJCで許されるからね。JCの失敗は、何となくやって失敗してしまうこと。必死にやった結果、失敗しても、それは失敗ではない。それは、必ず、自分のプラスになる。

府中がブロック野球大会を主管した時、僕は、まだ若手だったから、一日ずっと球拾いしてたんだよ。それから、ある先輩メンバーから仕事をもらったんだ、理由を聞いたら、あの時の球拾いの姿勢を見て、仕事の話をしてみたということらしい。直接、ビジネスに繋がる訳ではないが、人は見ていてくれていますので、どんなことにも一所懸命がんばってほしいです。

---

---

ご卒業おめでとうございます。

---

---

## 9 月度のスマイルボックス

- ◆ 8月 担当例会 無事終了！ (北川理事長、澤田専務)
- ◆ わんぱく冒険学校 無事終了！ (栗本副理事長、一色委員長)
- ◆ 50周年無事終了  
(北川理事長、益川実行委員長、井上幹事、中村部会長、松岡部会長)
- ◆ 9月誕生日の皆様 (安原由己男君、一色浩徳君、高月龍樹君)

## 10 月度のスマイルボックス

- ◆ 会員大会 無事終了！ (北川理事長、澤田専務)
- ◆ 全国大会 無事終了。ブース出展、お疲れ様でした。  
(河村ブロック委員長、櫻木幹事)
- ◆ 9月 100%例会、おめでとう (坂本副理事長、後藤委員長)
- ◆ 10月誕生日の皆様 (藤本英一郎君、千葉一志君)

## 11 月度のスマイルボックス

- ◆ 10月担当例会 無事終了！ (坂本副理事長、山岡委員長)
- ◆ LD道場 無事終了！ (坂本副理事長、後藤委員長)
- ◆ 2か月連続 10月 100%例会 (坂本副理事長、後藤委員長)
- ◆ WE BELIEVE 掲載おめでとう (坂本副理事長、後藤委員長)
- ◆ 羽高湖フェスティバル 無事終了 (澤田専務)
- ◆ JC旗 無事終了 (野宗副理事長、小野委員長)
- ◆ ブロック大会 ぬるぬる相撲で見事 2位 (山岡委員長)
- ◆ 11月誕生日の皆様 (野宗治君、櫻木正彦君、井上達也君)

## 12 月度のスマイルボックス

- ◆ 11月担当例会 無事終了！ (北川理事長、澤田専務)
- ◆ スポーツ教室、無事終了！ (野宗副理事長、小野委員長)
- ◆ OB現役対抗ゴルフ大会 無事終了 (北川理事長、澤田専務)  
・実力でしょうか？みごと4位！ (小野委員長)
- ◆ 12月誕生日の皆様 (澤田綱一君、森山直洋君)

### ■発行■

社団法人 府中青年会議所  
〒726-0003  
広島県府中市元町445-1  
府中商工会議所館内  
TEL：0847-45-2648  
FAX：0847-45-2984

e-mail：fuchujc@fuchu.or.jp  
<http://www.fuchu.or.jp/~fuchujc/>

### ■編集■

社団法人 府中青年会議所  
会員資質向上委員会